

第77回秋季東北地区高等学校野球宮城県大会

□大会第6日目 9月25日(水)

準々決勝	仙台市民球場	2時間 3分			打安点盗犠四三残失併
石巻工業	0 0 0 0 0 0	2 0 0 0 2		4	【石】 40 8 3 2 0 2 5 10 2 0
仙台第一	0 0 0 2 0 0	0 0 0 0 0 1		3	【仙】 30 5 2 0 6 3 1 8 3 1
(延長10回タイブレーク)					
(球) 野田 学 (一) 山館 浩樹 (二) 西城 皇祐 (三) 小松 宗夫					▽本塁打 なし
【石】 遠藤颯	—	早坂			▽三塁打 なし
【仙】 藤田, 及川	—	金子			▽二塁打 なし (石)
▽暴投 なし		▽捕逸 なし			千葉 (仙)

【評】

延長10回タイブレークを制し、石巻工業がベスト4。

石巻工業の遠藤颯、仙台一の藤田拓実両投手の投げ合いで始まったこの試合、先制したのは、仙台一高。4回裏一死1塁から、捕手前犠打の一塁への暴投でまず1点。2死後、7番千葉のセンター前安打で2点目を挙げ、試合を優位に進めた。しかし、追う石巻工業も7回裏に相手2つの敵失と1・2番の2安打で同点に追いついた。そして、同点で迎えた延長10回表、相手守備の間を抜くバント安打で作った無死満塁のチャンスに、3番早坂のセンター前安打で2点を挙げ勝ち越した。その裏を石巻工業遠藤が1点で抑え、13大会ぶり4回目のベスト4進出を決めた。

準々決勝	石巻市民球場	1時間 53分			打安点盗犠四三残失併
古川学園	2 2 0 3 0 2	0		9	【古】 23 9 9 1 6 9 0 8 3 0
石巻西	0 0 0 0 2 0	0		2	【石】 24 3 1 1 1 2 4 4 2 1
(7回コールド)					
(球) 佐藤 圭 (一) 米谷 正信 (二) 菅原 幸 (三) 佐々木 勝弘					▽本塁打 大柳 (古)
【古】 木谷, 伊藤, 菊地	—	佐藤, 伊藤			▽三塁打 菊地 (古)
【石】 佐々木, 木村心	—	武山琉, 佐藤			▽二塁打 なし (古)
▽暴投 なし		▽捕逸 なし			なし (石)

【評】

古川学園が序盤から着実に加点して試合を優位に進め、2年連続のベスト4進出を決めた。初回、古川学園は無死一塁から、2番大柳のライトスタンドへ飛び込むホームランで先制すると、2回に2点、4回に3点、6回に2点と切れ目のない攻撃を見せた。古川学園は、大柳がこの試合4打点と大活躍し、投手陣は小刻みに3人の継投をして散發3安打に封じた。対する石巻西は、5回表の守備で併殺を奪い流れを引き寄せると、その裏の攻撃で2点を返す粘りを見せたが、及ばずコールドゲームとなった。

準々決勝	石巻市民球場	2時間 7分			打安点盗犠四三残失併
東陵	0 0 0 0 0 0	0 0 0		0	【東】 29 4 0 0 1 3 7 6 0 0
仙台育英	0 0 0 0 0 1	0 1 X		2	【仙】 27 6 2 2 1 6 6 8 0 0
()					
(球) 三浦 徹 (一) 山下 大輔 (二) 浅野 卓也 (三) 阿部 徳太郎					▽本塁打 川尻 (仙)
【東】 幸	—	地紙			▽三塁打 なし
【仙】 吉川	—	川尻			▽二塁打 なし (東)
▽暴投 なし		▽捕逸 なし			なし (仙)

【評】

息詰まる投手戦を仙台育英が制した。仙台育英は、6回一死後、3番佐々木のレフト前ヒットと4番川尻の四球で一、二塁とし、5番土屋のセンター前ヒットで先取点を挙げた。さらに8回には、4番川尻が左中間スタンドへソロホームランを放ち、2点差と引き離れた。投げては、先発吉川が東陵打線を散發4安打で完封した。東陵はヒットや四球で出塁するも後が続かず、得点を挙げるができなかった。